

第8次医療計画 施策の進捗評価等について

- 1. 医療計画の進捗評価について
- 2. 沖縄県及び宮古圏域の概況
- 3. 個別進捗評価（脳卒中）
- 4. 個別進捗評価（へき地医療）

掲載データ

1. 沖縄県と宮古圏域の概況

- 人口、医療需要推計（2020～2050年）
- 地域医療資源
- 地域介護資源
- 年齢階級別人口変化
（人口ピラミッドとコホート分析）
- 医療需要の推計（入院・外来別）

2. 疾病別の状況

- 疾病別の標準化死亡比（SMR）
- 疾病別の死亡数

3. 脳卒中

- 脳卒中分野ロジックモデル
- 特定健康診査受診率
- 特定保健指導実施率
- 脳卒中スケール使用状況

4. へき地医療

- へき地医療分野ロジックモデル
- 代診医派遣・代替看護師派遣利用実績
- 巡回診療実績
- 通院費補助事業実績
- ドクヘリ等の搬送実績

出典

ツール名

←URLのリンク
（クリックすると掲載ページに遷移します）

Chapter

1

医療計画の進捗評価について

施策評価に係る根拠通知等

第8次沖縄県医療計画（第8章）抜粋

医療計画を着実に推進するため、毎年度、設定した指標の改善、取り組み状況を把握し、計画の進捗評価を行います。

評価にあたっては、施策の実施結果だけではなく、実施した施策が医療計画で目指す姿の実現にどのような効果をもたらしたかという観点から評価を行います。実施した施策の目指す姿の実現に向けた貢献度についての評価に基づき、施策の拡充、改善、期限設定、廃止、また、施策を実施する中で新たに生じた課題があれば新たな施策の検討を行うなど、必要な見直しを行いより実効性の高いものとしていきます。

厚生労働省局長通知「医療計画について」（抜粋）

医療計画の実効性を上げるためには、具体的な数値目標の設定と評価を行い、その評価結果に基づき、計画の内容を見直すことが重要である。

評価に当たっては、策定に関わった者以外の第三者による評価の仕組みを取り入れること等も有効である。さらに、施策及び事業の評価の際には、施策及び事業の結果（アウトプット）のみならず、地域住民の健康状態や患者の状態や地域の医療の質などの成果（アウトカム）にどのような影響（インパクト）を与えたかといった観点から、施策9の検討時に用いたロジックモデル等のツールを再度活用することにより施策及び事業の評価を行い、必要に応じて計画の内容を改善することが重要である。

医療法第30条の6（要約）

第1項 都道府県は、3年ごとに在宅医療等事項について、調査、分析及び評価を行い、必要があると認めるときは、医療計画を変更するものとする。
（中間評価）

第2項 都道府県は、6年ごとに医療計画に定める事項について、調査、分析及び評価を行い、必要があると認めるときは、医療計画を変更するものとする。（最終評価）

本県においては「沖縄県医療計画実施要綱・要領」（別添1・2）により評価を行っていくこととする

2 医療計画の推進体制

沖縄県医療審議会

(計画策定の諮問・答申)

沖縄県医療提供体制協議会

(計画策定・進捗評価による推進)

循環器対策
推進協議会

専門部会

→専門医、関係団体等で構成
→疾病・事業毎に専門家の視点で見る

脳卒中対策

心筋梗塞等対策

がん対策

糖尿病対策

精神疾患対策

救急医療

災害医療

小児医療

へき地医療

周産期医療

新興感染症

在宅医療

各地区医療提供体制協議会

→医療機関、市町村、関係団体で構成
→医療計画・医療構想・協議の場
(全領域において各地区の視点でみる)

北部地区

中部地区

南部地区

宮古地区

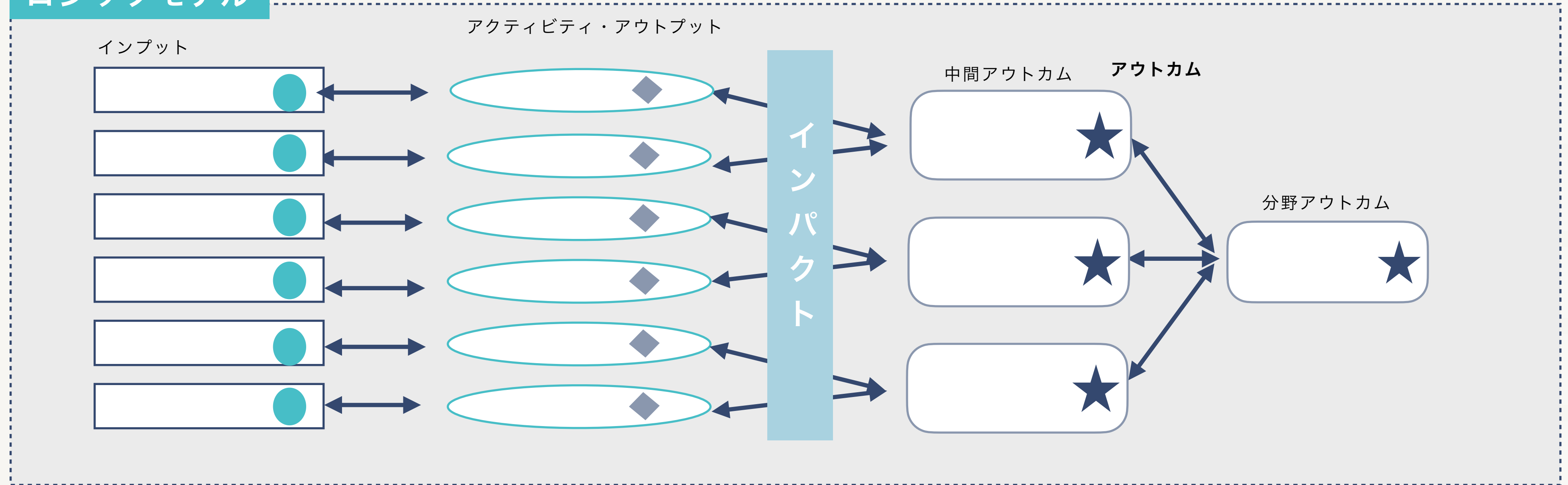
八重山地区

(参考) プログラム評価とロジックモデル

指標凡例

★	アウトカム指標 プロセス指標 ストラクチャー指標
◆	アウトプット計測値
●	資源投入量 (人、金、時間等)

ロジックモデル



指標

アウトカム指標
プロセス指標
ストラクチャー指標

評価

セオリー評価

プロセス評価

インパクト評価

コストパフォーマンス評価

論理的につながっているか

計画どおりに実行されたか

インプットは
インパクトに見合っているか

アウトプットが
アウトカムを動かしたか

施策・指標評価表

- ◎ ロジックモデルに指標・データを掲載
 - 全体的な指標の動きと整合性を確認

個別施策表

- ◎ 個別施策について各評価を行う表。
 - 施策がちゃんと実施されているか
 - 施策からアウトカムまでの整合性はあるか
 - 施策はアウトカムの達成にどの程度の効果をもたらしているか

総合評価表

- ◎ 専門部会で話し合われた議論のとりまとめ

Chapter

2

沖縄県及び宮古圏域の概況

沖縄県全体

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	推移	2030年比	2040年比	2050年比
人口総数（人）	1,467,480	1,462,068	1,458,604	1,450,619	1,438,171	1,418,775	1,391,013		99%	98%	95%
年少人口	243,943	228,503	213,072	204,206	201,219	197,839	191,609		87%	82%	79%
生産年齢人口	892,133	870,970	858,365	835,943	794,188	760,373	731,708		96%	89%	82%
高齢者	331,404	362,595	387,167	410,470	442,764	460,563	467,696		117%	134%	141%
うち、後期高齢者	158,262	182,266	216,640	238,685	252,844	264,667	283,764		137%	160%	179%
入院患者数（人／日）	11,245	12,290	13,271	14,350	15,466	16,019	16,366		118%	138%	146%
外来患者数（人／日）	51,450	52,998	54,901	56,144	57,039	57,287	57,157		107%	111%	111%
DPC患者数（人／日）	3,264	3,429	3,625	3,784	3,904	3,967	4,008		111%	120%	123%
手術件数（件／年）	175,578	181,370	187,574	192,098	194,586	195,636	195,033		107%	111%	111%
在宅患者数（人／月）	6,529	7,503	8,462	9,480	11,051	12,193	12,575		130%	169%	193%
要介護者数（人）	59,617	67,153	74,316	84,989	95,892	101,729	104,890		125%	161%	176%

● 高齢化の伸びが大きく、あわせて医療需要も大きく伸びる（特に入院医療）

● 在宅医療の伸びが大きい

● 介護需要も伸びる

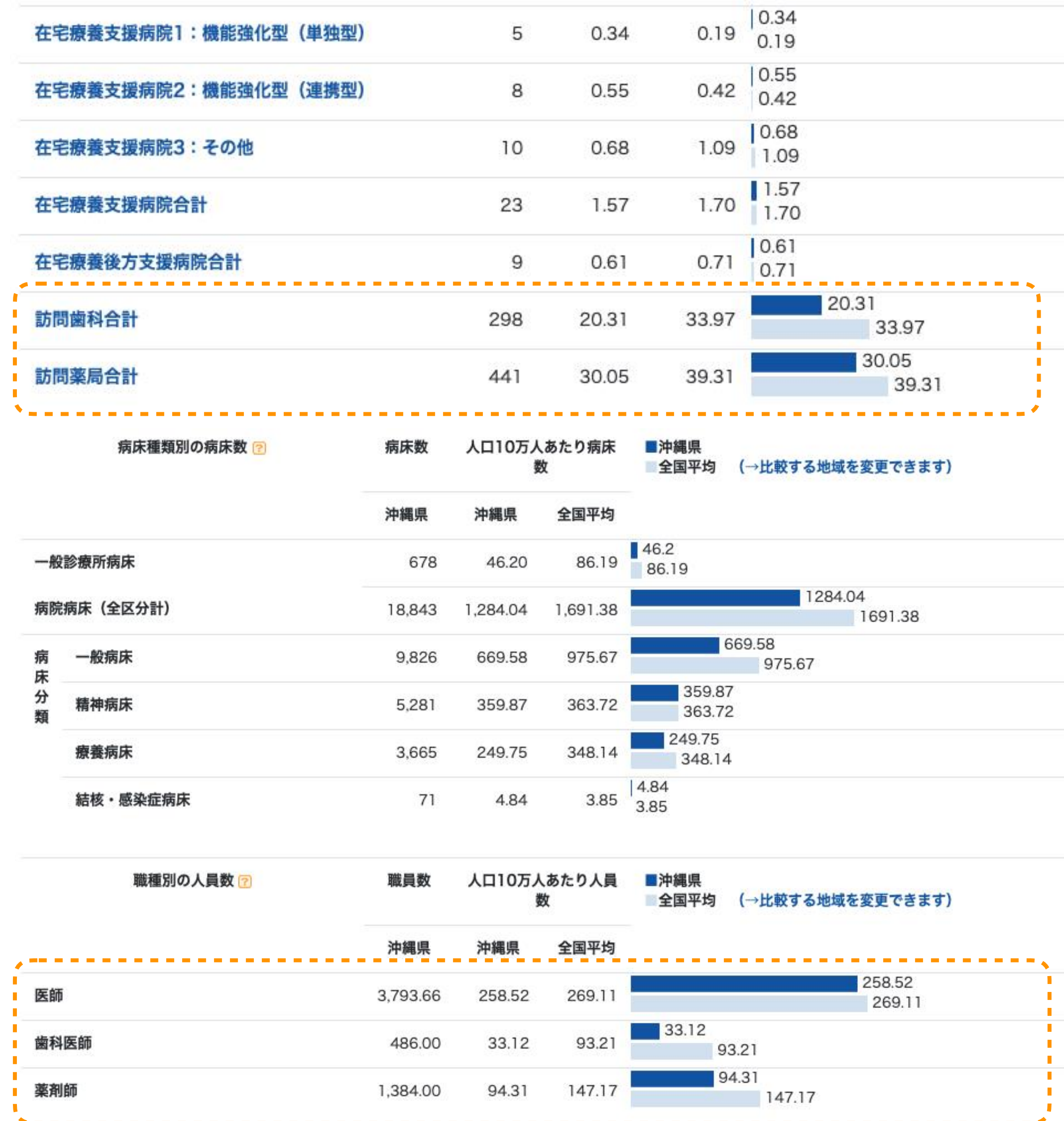
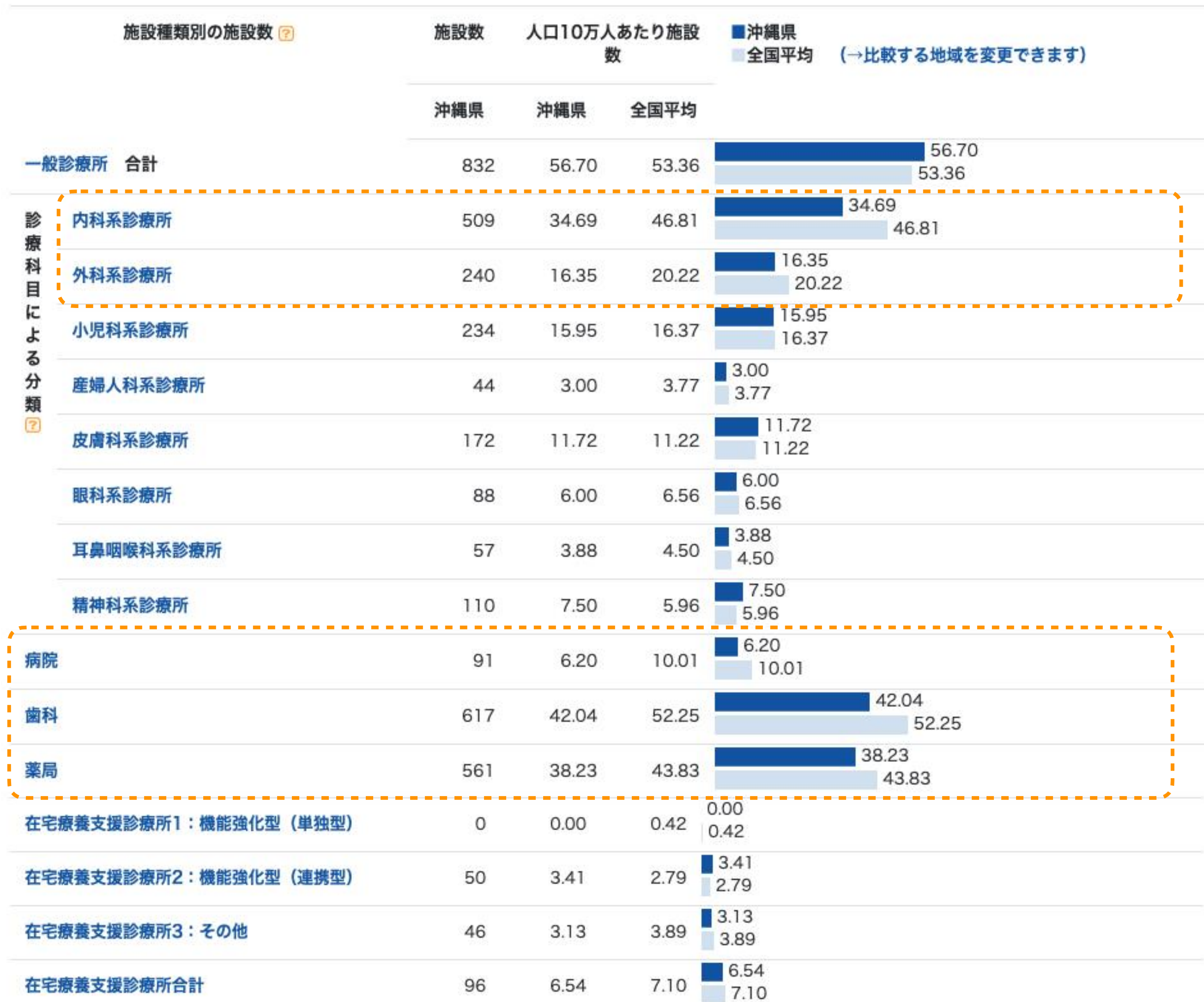
宮古医療圏

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	推移	2030年比	2040年比	2050年比
人口総数（人）	53,989	53,317	52,415	51,555	50,636	49,451	47,899		97%	94%	89%
年少人口	8,561	8,125	7,467	7,104	6,903	6,710	6,429		87%	81%	75%
生産年齢人口	30,832	29,212	28,257	27,567	26,415	25,108	23,865		92%	86%	77%
高齢者	14,596	15,980	16,691	16,884	17,318	17,633	17,605		114%	119%	121%
うち、後期高齢者	7,157	7,527	8,956	10,223	10,667	10,459	10,402		125%	149%	145%
入院患者数（人／日）	497	509	533	570	611	626	616		107%	123%	124%
外来患者数（人／日）	2,048	2,078	2,121	2,146	2,141	2,107	2,060		104%	105%	101%
DPC患者数（人／日）	135	139	144	148	150	149	146		107%	111%	108%
手術件数（件／年）	6,984	7,118	7,285	7,379	7,344	7,219	7,060		104%	105%	101%
在宅患者数（人／月）	320	326	332	363	426	480	482		104%	133%	151%
要介護者数（人）	2,827	2,853	2,995	3,380	3,865	4,082	3,982		106%	137%	141%

● 高齢化は2040年あたりがピークとなり、医療需要も減少に転じる。

● 在宅医療、介護ともに増えるが県全体に比べると緩やか。

最新の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2020年国勢調査総人口で計算）



2

地域医療資源（宮古圏域）

最新の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2020年国勢調査総人口で計算）

施設種類別の施設数 ？		施設数	人口10万人あたり施設数	■宮古医療圏 ■沖縄県 （→比較する地域を変更できます）	
				宮古医療圏	沖縄県
一般診療所 合計		32	59.27	56.70	
診療科目による分類 ？	内科系診療所	21	38.90	34.69	
	外科系診療所	9	16.67	16.35	
	小児科系診療所	9	16.67	15.95	
	産婦人科系診療所	4	7.41	3.00	
	皮膚科系診療所	4	7.41	11.72	
	眼科系診療所	4	7.41	6.00	
	耳鼻咽喉科系診療所	3	5.56	3.88	
	精神科系診療所	4	7.41	7.50	
病院		4	7.41	6.20	
歯科		26	48.16	42.04	
薬局		17	31.49	38.23	
在宅療養支援診療所1：機能強化型（単独型）		0	0.00	0.00	
在宅療養支援診療所2：機能強化型（連携型）		0	0.00	3.41	
在宅療養支援診療所3：その他		8	14.82	3.13	
在宅療養支援診療所合計		8	14.82	6.54	

在宅療養支援病院1：機能強化型（単独型）	1	1.85	0.34	1.85 0.34
在宅療養支援病院2：機能強化型（連携型）	0	0.00	0.55	0.00 0.55
在宅療養支援病院3：その他	0	0.00	0.68	0.00 0.68
在宅療養支援病院合計	1	1.85	1.57	1.85 1.57
在宅療養後方支援病院合計	1	1.85	0.61	1.85 0.61
訪問歯科合計	13	24.08	20.31	24.08 20.31
訪問薬局合計	14	25.93	30.05	25.93 30.05

病床種類別の病床数 ？		病床数	人口10万人あたり病床数	■宮古医療圏 ■沖縄県 （→比較する地域を変更できます）	
				宮古医療圏	沖縄県
一般診療所病床		78	144.47	46.20	
病院病床（全区分計）		692	1,281.74	1,284.04	
病床分類	一般病床	425	787.20	669.58	
	精神病床	45	83.35	359.87	
	療養病床	216	400.08	249.75	
	結核・感染症病床	6	11.12	4.84	

職種別の人員数 ？		職員数	人口10万人あたり人員数	■宮古医療圏 ■沖縄県 （→比較する地域を変更できます）	
				宮古医療圏	沖縄県
医師		95.40	176.70	258.52	
歯科医師		19.00	35.19	33.12	
薬剤師		33.00	61.12	94.31	

沖縄県

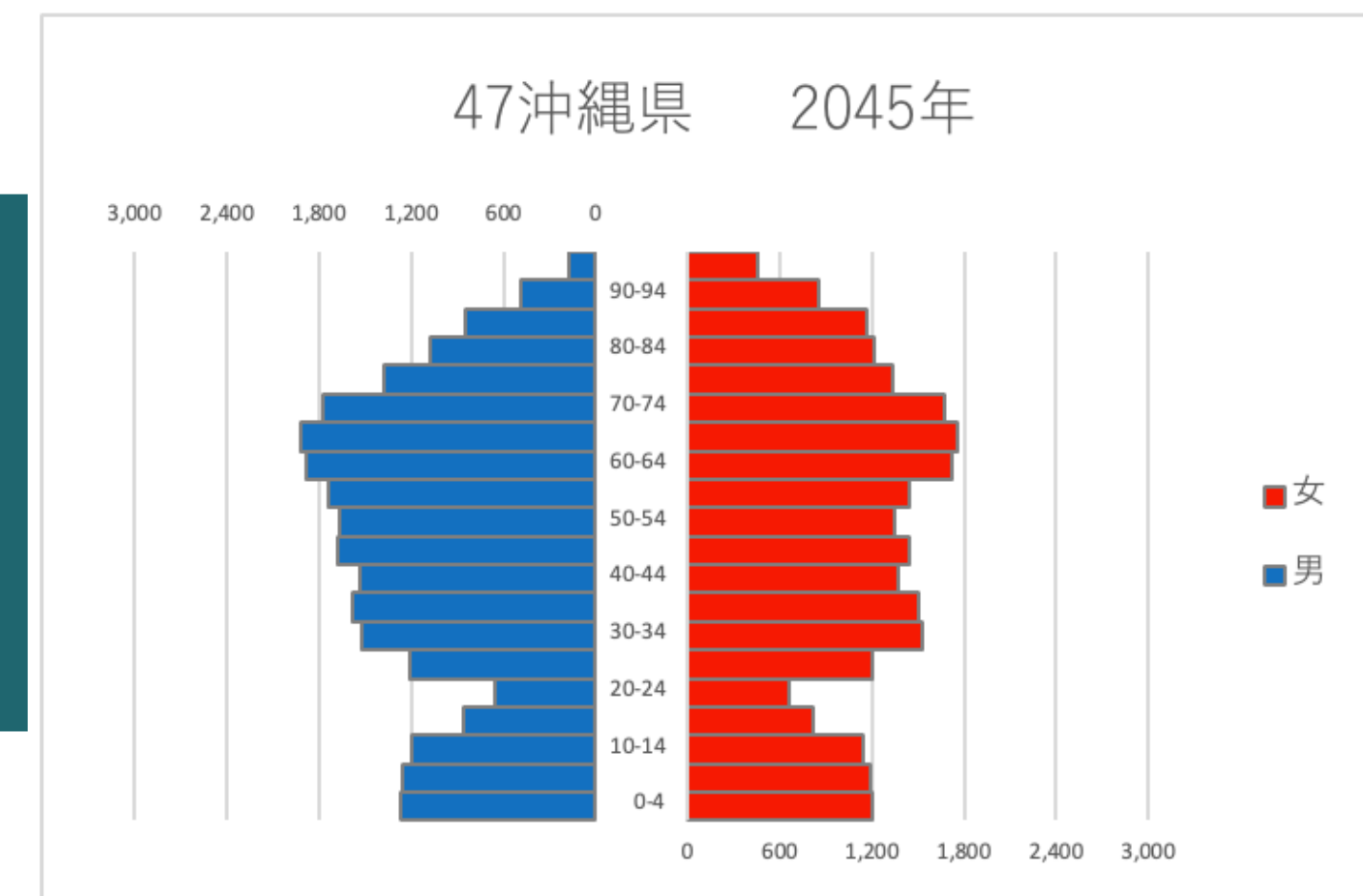
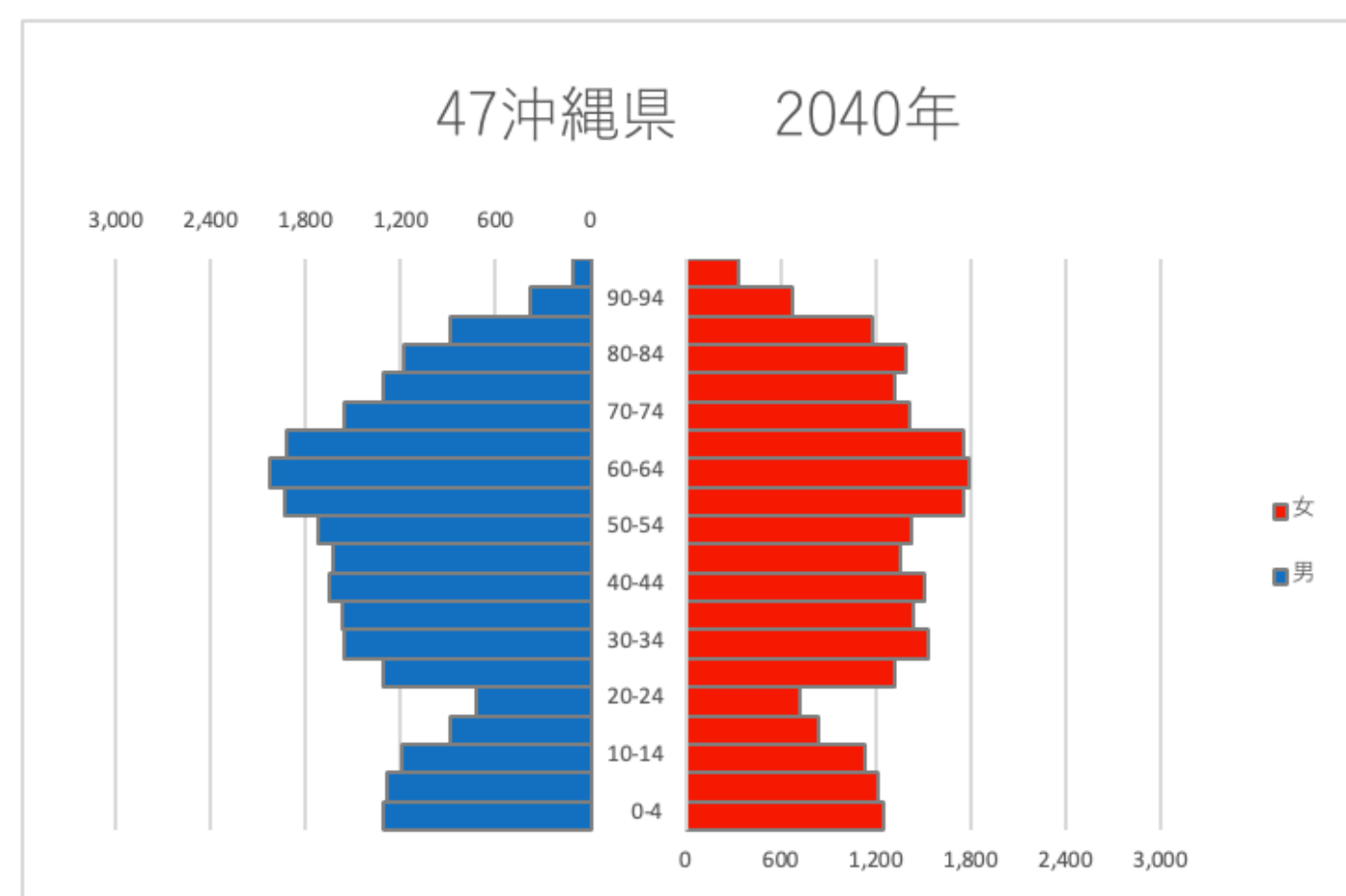
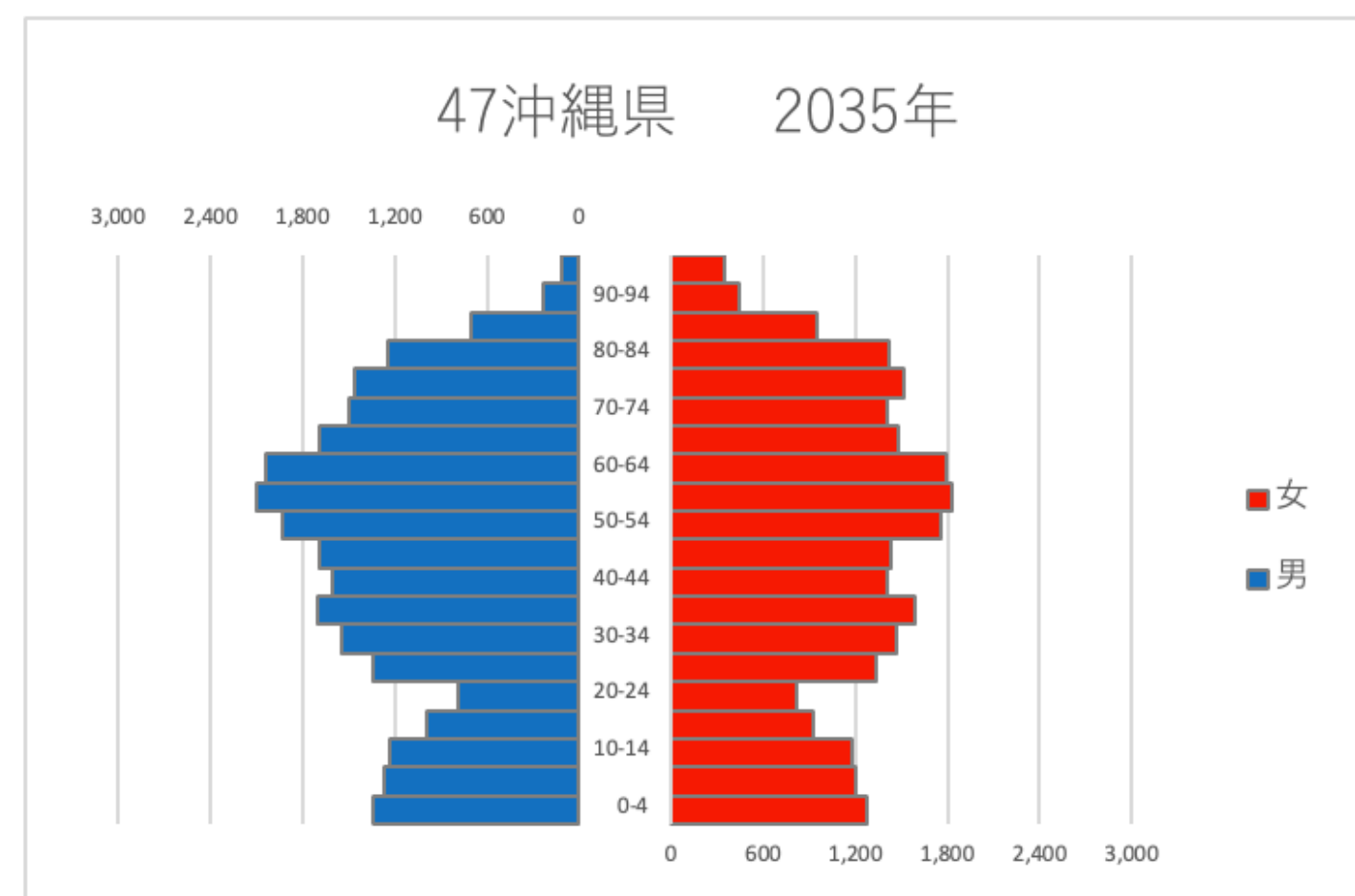
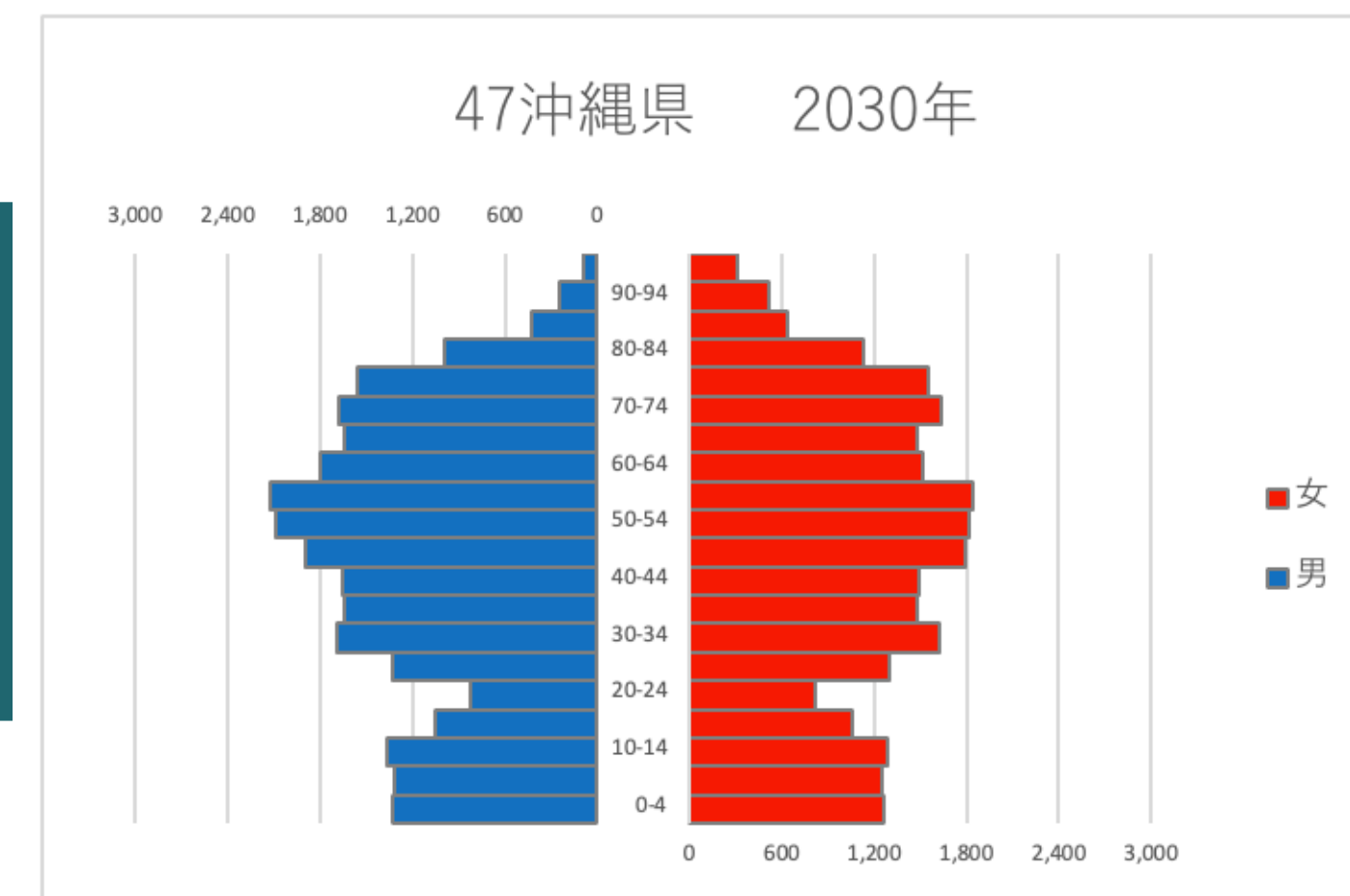
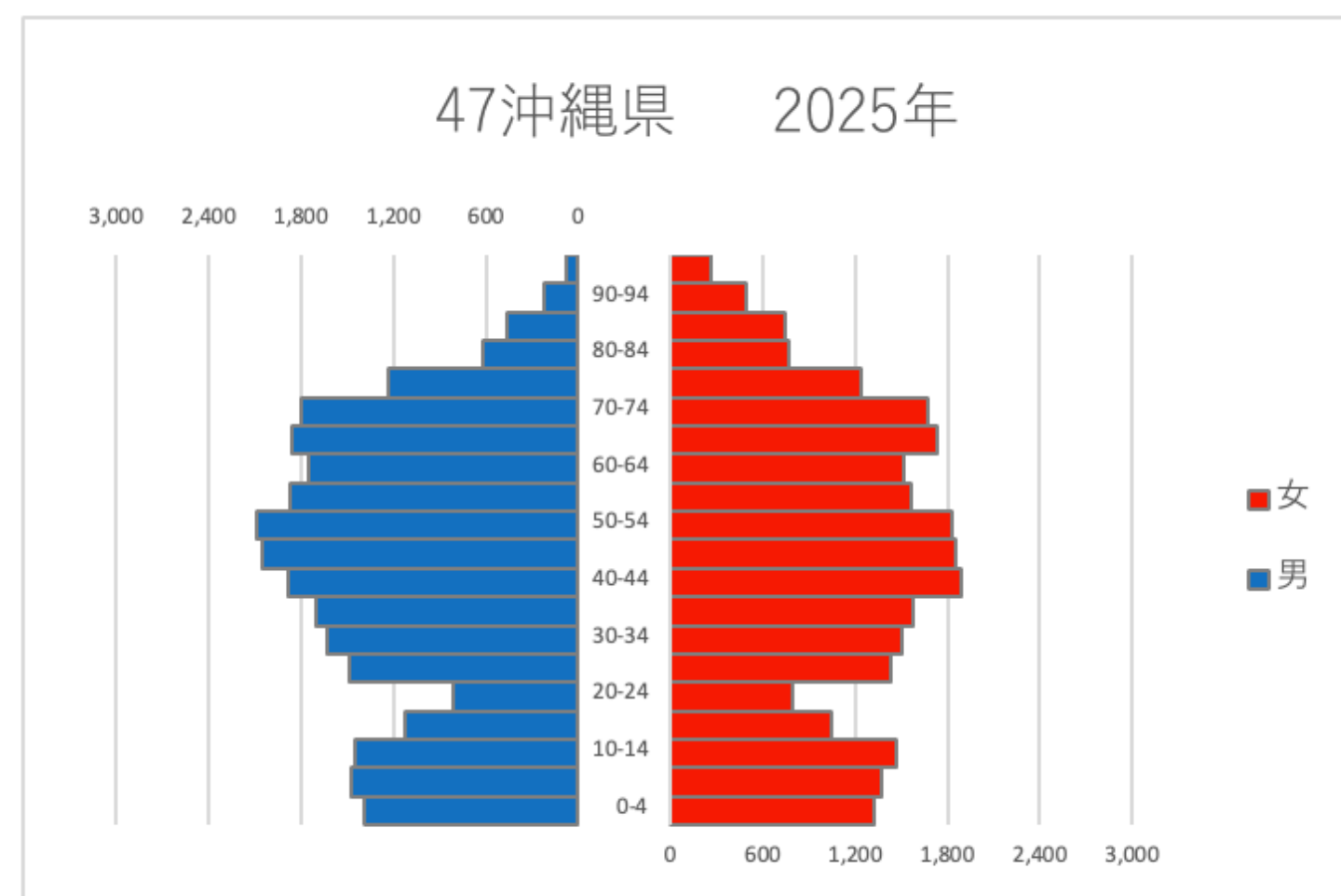
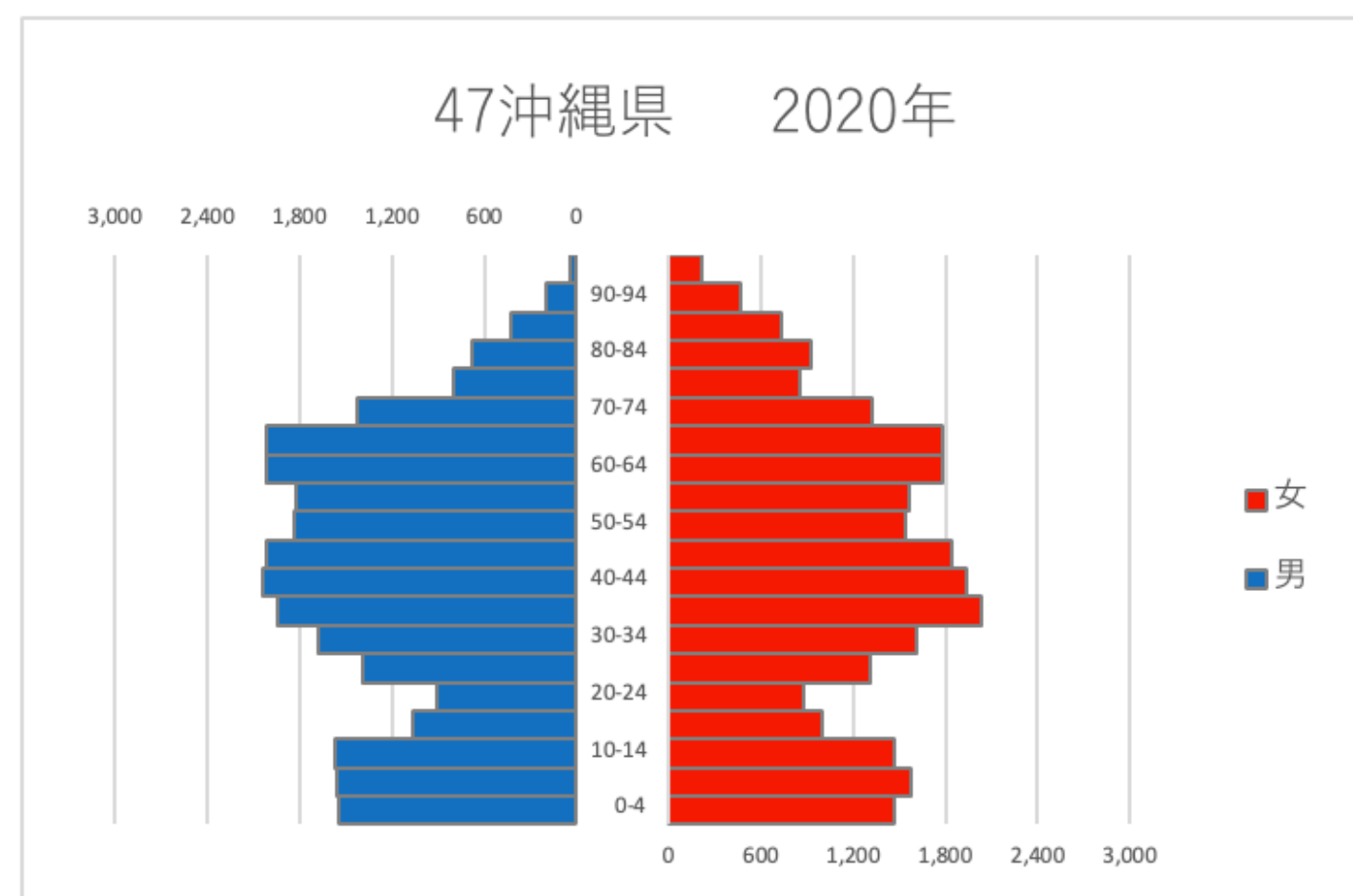
最新の地域内介護施設情報の集計値（75歳以上人口1千人あたりは、2020年国勢調査総人口で計算）



宮古圏域

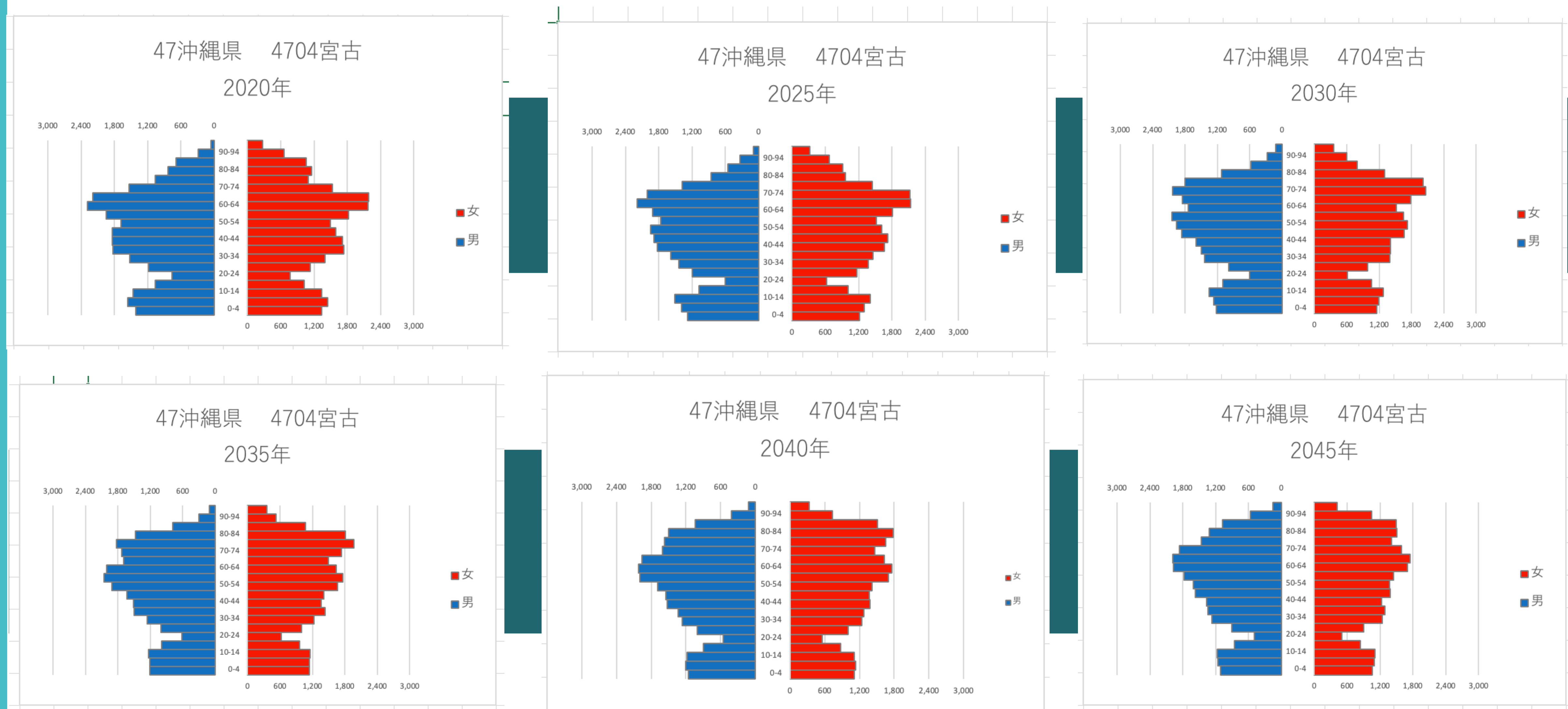
最新の地域内介護施設情報の集計値（75歳以上人口1千人あたりは、2020年国勢調査総人口で計算）



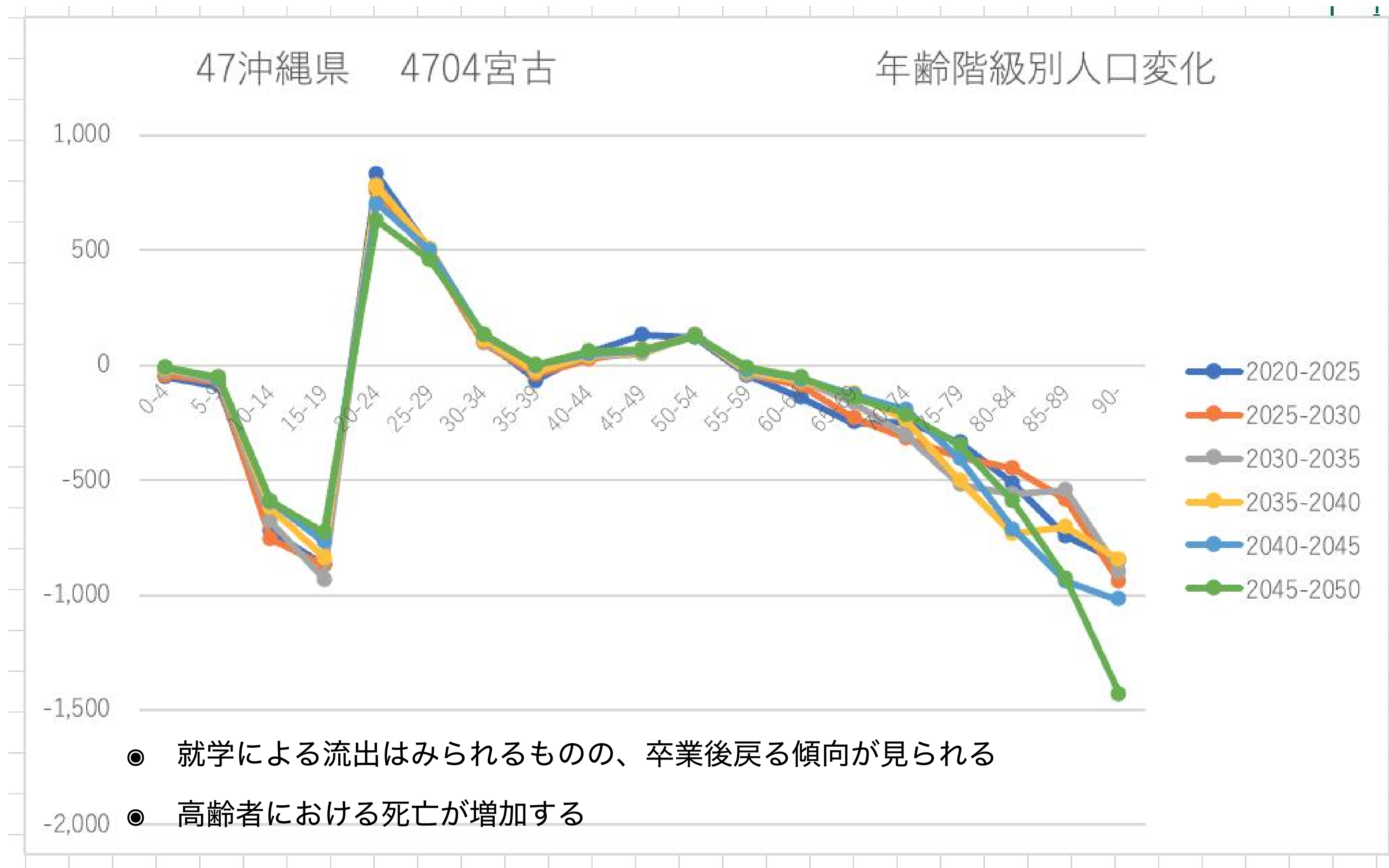


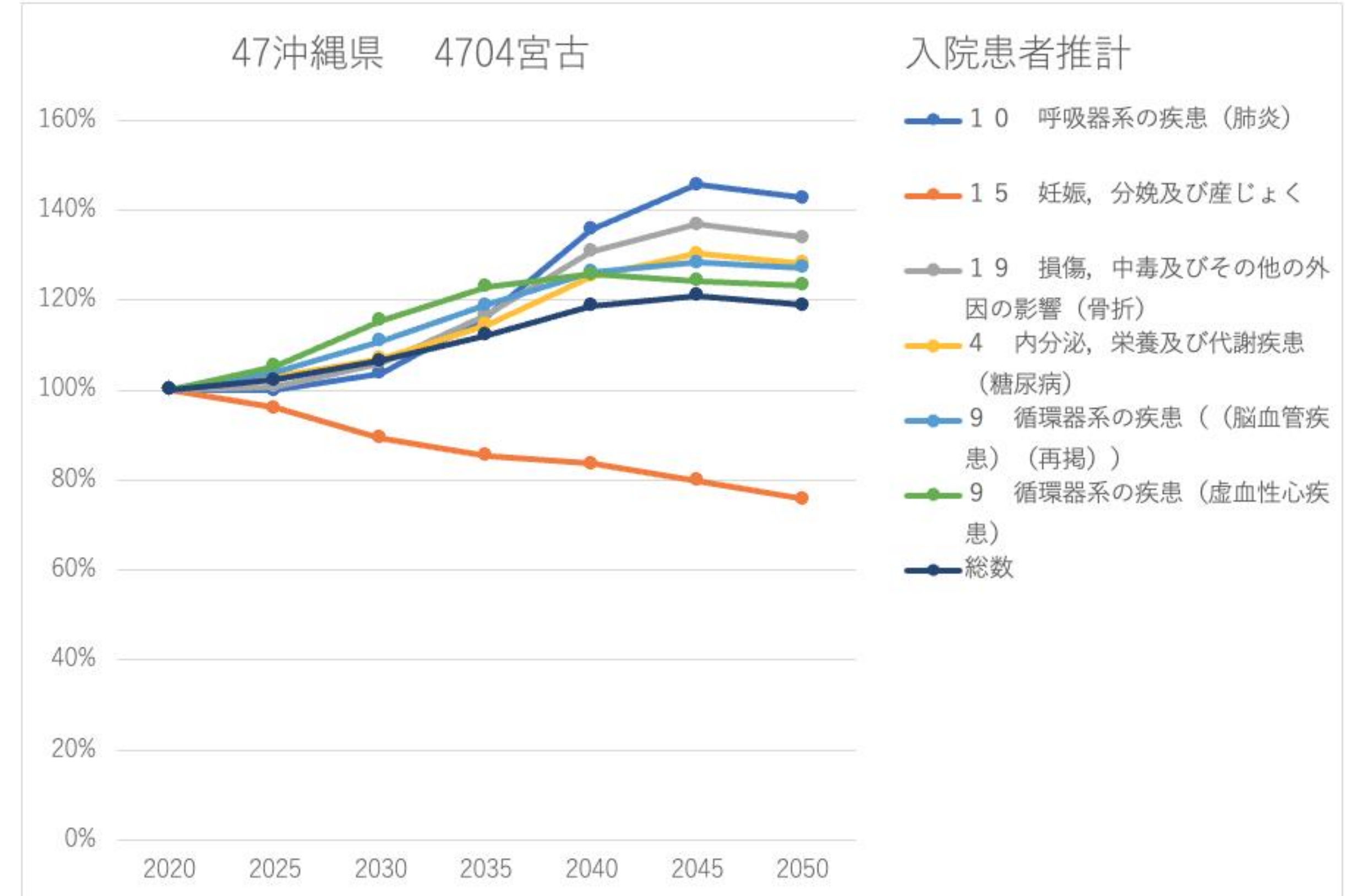
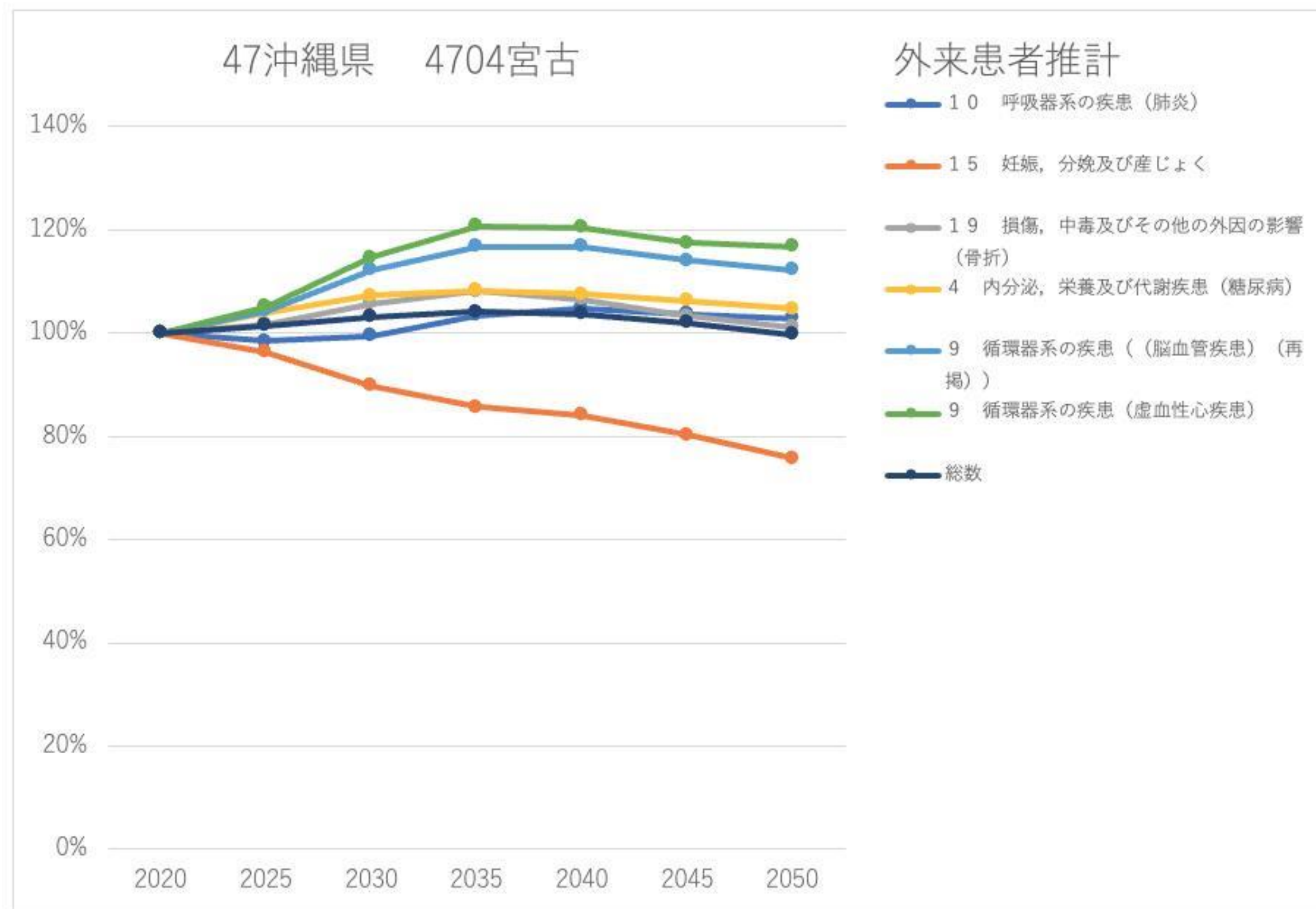
沖縄県の人口ピラミッドをみると、他県に比べると緩やかではあるが少しずつボリュームゾーンが上がりつつある

年齢階級別人口変化（人口ピラミッド推移） 宮古圏域



宮古圏域の人口ピラミッドをみると、2040年頃に後期高齢者のピークを迎えるものの、顕著な変化はみられない。





- ◎ 外来患者は循環器疾患以外は横ばい（分娩は20%以上減少する）
- ◎ 入院患者については、分娩以外は2045年にピークを迎える。特に、肺炎・骨折は増加が大きい。

疾病別の標準化死亡比（SMR）

標準化死亡比（SMR）（死因別・性別）を可視化
©埴岡健一

Tableau

	01_全死因 __男性	02_全死因 __女性	03_がん 総数_男性	04_がん 総数_女性	05_がん 胃_男性	06_がん 胃_女性	07_がん 大腸_男性	08_がん 大腸_女性	09_がん 肝_男性	10_がん 肝_女性	11_がん 肺_男性	12_がん 肺_女性
沖縄県	100.2	93.3	92.3	93.2	59.2	53.1	111.8	95.2	88.4	82.1	91.9	84.2
北部保健所	97.3	87.5	93.0	88.1	53.1	38.8	96.7	82.6	102.4	77.0	99.2	76.8
中部保健所	99.6	94.1	89.8	92.7	56.9	52.7	117.1	97.1	78.8	83.3	92.5	88.7
那覇市保健所	104.5	95.9	95.1	97.5	60.0	51.8	121.3	107.2	97.2	82.4	90.3	85.9
南部保健所	95.5	90.1	88.8	92.4	58.5	55.4	103.7	88.6	83.4	81.2	86.2	74.2
八重山保健所	107.3	94.2	103.3	89.4	69.9	71.2	104.8	84.1	104.7	95.4	99.9	89.3
宮古保健所	111.3	103.0	103.4	93.5	71.2	56.9	117.1	97.0	94.2	74.1	102.9	104.1
宮古島市	105.4	96.6	92.9	81.3	54.0	42.3	125.0	79.8	73.0	56.7	101.1	95.6
多良間村	102.9	96.1	93.6	90.3	58.5	52.4	106.9	87.4	71.5	65.1	95.5	106.2

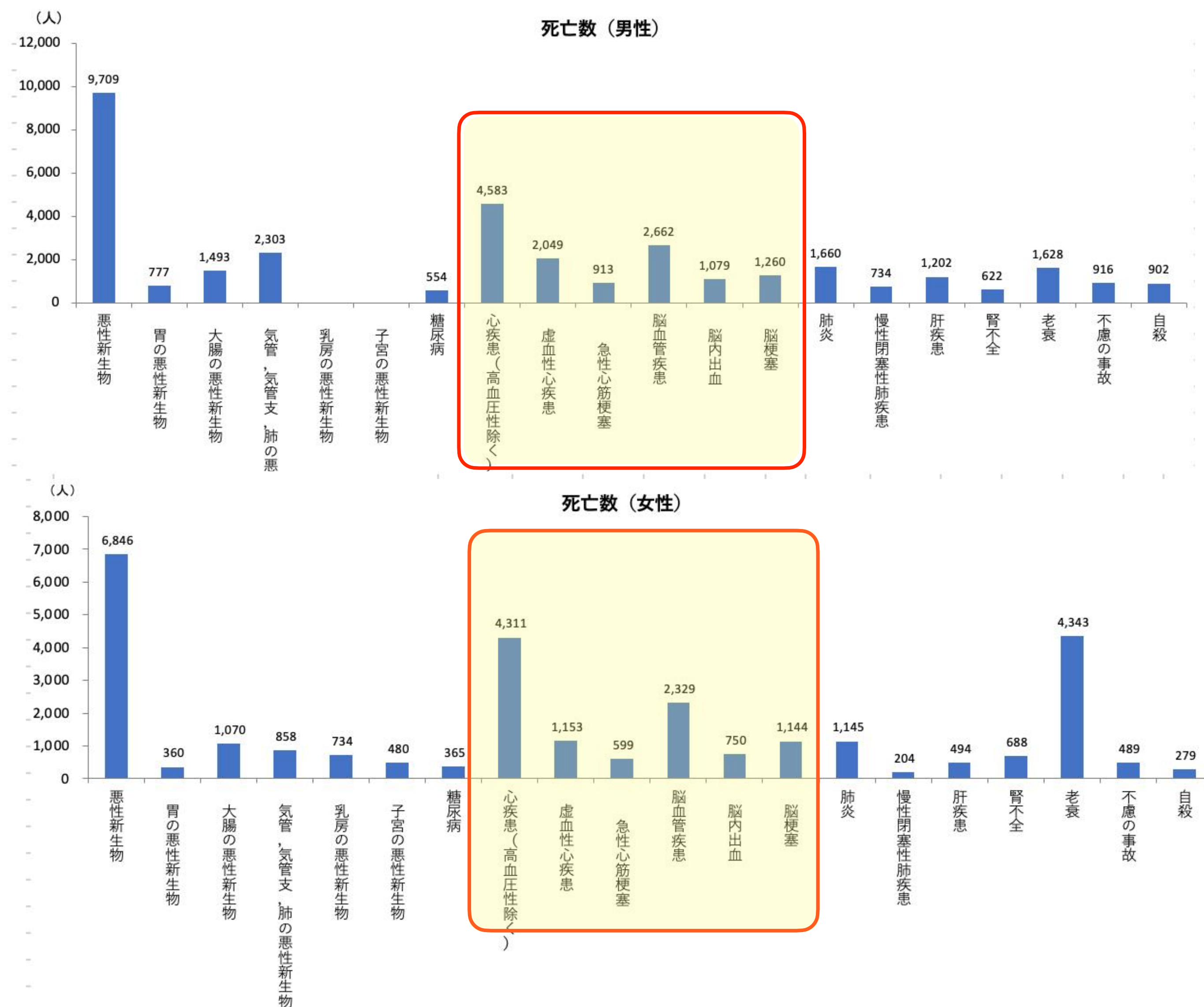
31_老 衰__男性	32_老 衰__女性	33_不慮の 事故__男性	34_不慮の 事故__女性	35_自 殺__男性	36_自 殺__女性	
91.5	84.7	82.0	61.0	118.1	79.2	沖縄県
74.9	73.1	92.8	61.8	122.1	98.3	北部保健所
90.2	85.0	82.4	58.8	121.0	88.6	中部保健所
90.1	79.2	81.4	60.6	112.0	68.2	那覇市保健所
87.0	83.6	69.8	63.3	112.1	76.2	南部保健所
120.3	112.1	119.1	60.0	138.5	80.6	八重山保健所
133.0	112.7	89.6	63.3	133.3	50.1	宮古保健所
133.8	140.0	101.8	69.0	127.6	67.7	宮古島市
79.9	94.3	117.5	65.9	118.7	83.5	多良間村

	13_心疾 患総数 _男性	14_心疾 患総数 _女性	15_心疾 患急性心 筋梗塞_男	16_心疾 患急性心 筋梗塞_女	17_心疾 患心不全 _男性	18_心疾 患心不全 _女性	19_脳血 管疾患 総数_男性	20_脳血 管疾患 総数_女性	21_脳血 管疾患 脳内出血	22_脳血 管疾患 脳内出血	23_脳血 管疾患 脳梗塞_男	24_脳血 管疾患 脳梗塞_女
47沖縄県	93.5	82.1	102.2	99.1	68.5	62.9	107.9	91.9	123.1	110.8	96.2	79.2
4751北部保健所	88.5	81.9	113.8	107.9	56.6	59.6	109.1	91.8	124.0	114.9	97.2	78.5
4758中部保健所	91.7	83.3	109.9	112.4	66.3	65.0	108.1	93.5	126.7	113.0	94.6	78.5
4731那覇市保健所	99.0	81.3	121.9	116.4	77.8	62.7	102.7	86.9	114.8	110.6	98.4	74.0
4755南部保健所	89.8	77.2	78.6	73.5	62.9	51.3	98.5	86.4	108.4	103.9	83.4	73.9
4757八重山保健所	90.0	77.5	118.7	83.6	72.9	70.0	115.3	106.3	145.7	111.5	101.0	93.1
4756宮古保健所	113.3	105.1	62.4	67.4	88.7	105.0	165.9	116.0	182.8	121.8	151.0	113.4
宮古島市	111.5	91.2	115.0	105.3	82.5	76.4	115.6	102.4	131.6	110.0	103.9	99.3
多良間村	96.9	80.5	132.5	91.4	66.1	57.5	104.0	80.1	139.2	111.4	83.6	63.2

25_肺 炎__男性	26_肺 炎__女性	27_肝疾 患__男性	28_肝疾 患__女性	29_腎不全 __男性	30_腎不全 __女性	
75.6	67.1	201.3	170.4	92.2	110.5	沖縄県
63.5	67.1	195.8	163.2	82.6	122.2	北部保健所
71.2	61.7	198.1	166.2	92.9	103.2	中部保健所
91.2	79.4	201.5	205.8	111.9	106.3	那覇市保健所
72.0	61.8	207.7	157.8	80.5	113.4	南部保健所
75.7	69.0	205.7	127.5	103.0	152.3	八重山保健所
79.7	72.3	193.1	162.2	77.2	99.4	宮古保健所
76.1	74.7	146.6	127.1	82.0	92.0	宮古島市
84.9	81.8	179.5	165.8	89.6	106.4	多良間村

疾病別の死亡数

沖縄県 死亡数・死因別標準化死亡比（SMR）（2018～2022年）



- SMRの高さが目立つのは肝疾患と自殺だが、ボリュームとしてはそう多くない。
- 「がん」は全体ボリュームとしては多いが、SMRは高くない（部位別にみると大腸がんについては注意が必要）
- ボリュームが多く、かつSMRも高い循環器（宮古においては特に脳卒中）が注意すべき疾患と思料される。